

## ボタン電池の誤飲事故に気をつけて

消費者庁では、子どもがマグネットボールやボタン電池などを誤飲する事故が多発していることから注意喚起をしています。小さくても強力な磁力を持つマグネットやキューブを 2 個以上誤飲し、磁石同士が腸管を挟み込んだ状態で引き合っただけで動けなくなり、長時間経過すると腸管に穴があくことがあります。また、ボタン電池を誤飲し、消化管内に接触し電気分解により電池の外側にアルカリ性の液体が作られ、タンパク質を溶かし短時間のうちに消化管内に損傷を起こすおそれがあります。

### 【事例 1】 他地域 3 歳 女児

8 歳の姉とマグネットボールで遊んでいた。腹痛を訴えたため、医療機関を受診し、鎮痛剤等の処方を受けた。症状が改善せず、別の医療機関を受診したところ、レントゲンで球形物が数珠状に 12 個連なっていた。手術にてカテーテル、切開等の処置を行い摘出した。小腸と胃に穴があき、つながっている状態であった。

### 【事例 2】 他地域 11 カ月

上の子に与えていたおもちゃを本児が口腔内に入れ遊んでいたところ、ふたが外れて内部のボタン電池(LR44)を誤飲した。保護者がすぐにふたが取れていることに気づき、ボタン電池を確認すると 1 個が見当たらなかったため、医療機関を受診。誤飲してから 2 時間後の X 線検査で胃内にボタン電池を確認した。商品の電池ボックスはツメのふたで、ネジなし。容易に電池が排出される構造で、ふたをかんだ際にふたが外れて脱落した電池を誤飲したものと思われる。

### 【アドバイス】

- マグネットボール、キューブを誤飲すると生死に関わることもあり、海外では死亡事故も起きています。
  - ボタン電池やそれを使用した機器を子どもの手の届くところにおかないようにしましょう。
  - 玩具は、ボタン電池の収納部が容易に開かないなどの ST マークが付いた商品を選びましょう。
  - 誤飲が疑われる場合には、すぐに医療機関を受診しましょう。
- トラブルが生じた場合には、士別地区広域消費生活センターにご相談下さい。

### 消費生活相談専用ダイヤル (0165) 23-3820

午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分 (土・日・祝日・年末年始を除く)

■事業者と消費者間の契約に関するトラブルや、消費生活で悩んでいる方専用  
来所相談、電話相談、電子フォームでのご相談も受けています

